

那須環境共創ラボ

ともに考え ともに動く 地域をつなぐ ナスカンラボ

新しい価値の創造



協働による地域の課題解決

役割・機能

- 自治体職員や地域企業等が気兼ねなく相談できる窓口を開設
- 地域での取組の検討から事業化、実践、効果検証、改善等を行う一連のプロセスに伴走し、継続的に支援
- 自治体と地域のステークホルダーとのネットワークづくりやマッチングなど、地域におけるコーディネーターとして地域共創を推進

弊社（那須環境技術センター）が取り組む意義

- 地元で50年以上、環境の仕事をしており、経営理念に『社会に信頼される存在でありたい』と掲げている
- 地元自治体（特に那須塩原市）の多くの事業に参画し、経験・ノウハウを有している
- 自治体出身者や専門知識を有する人材がいる
- 多くの関係者、専門機関と関係性がある
自治体、研究機関、みらい電力、地域企業、専門企業、金融機関、宇都宮大学・・・

那須環境共創ラボの取り組み



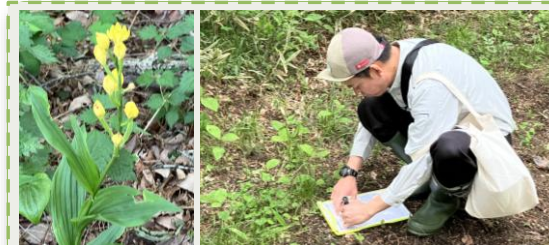
身近な水環境の全国一斉調査

全国的な調査の一環で、地域の河川の水質調査を実施しました。今後も地域の豊かな自然環境が守られるように、この活動を継続していきます。



バイオマスボイラ実証支援

バイオマスボイラの実証事業化を目指す自治体に対し、実証開始前の段階から、制度設計や事業運営スキーム、効果検証手法等の検討を伴走支援しています。



自然共生サイト登録支援

自然共生サイトの登録を目指す企業が有する森林において、区域の生物多様性保全上の価値を示す基礎資料として、植物相調査を実施しました。



ワークショップの開催

地域全体のエネルギーマネジメントに関するワークショップを開始し、地元の関係者とエネマネの意義や実現に向けた課題について話し合いました。



ラジオ番組出演

レディオベリーの番組（カーボンニュートラルアクション）への出演、新聞社の脱炭素企画への協力など、地域脱炭素に向けて積極的な周知啓発を行っています。



環境イベントへの参加

地元の環境関連企業として、地域のイベントに出展し、実体験を通じて環境問題への関心や理解を深めていただく機会を提供しています。

太陽光×EVでつくるサステナブルイベント地域共創プロジェクト



那須高原ロングライド 2026

- イベントで使用する電源を再エネで供給することで環境 にやさしいサステナブルなイベント 開催を推進する取組
- 会社の屋根に設置した太陽光パネルで発電した電気を電気自動車に充電し「移動式蓄電池」 としてイベントの電源として活用

板室温泉もったいない地域循環プロジェクト ～1000年湯治の里が挑む食品循環資源リサイクルモデルの構築～



- 新たな食品循環資源のリサイクルモデルの構築と持続可能な観光地としての地域のブランド力向上を目指す取組
- 宿泊施設から発生する食品廃棄物の資源化、アップサイクルの試作、高校生による野菜端材を活用したメニュー開発、大学生による意識調査などを実施